

(別紙)

本発表に対して、次の方々よりご賛同のメッセージをいただいています。(五十音順)

弊社では、自動搬送システムの遠隔監視機能としてフライングビューを採用しました。今後は、パートナー企業と共に効果検証を行い、システムの高度化に取り組む予定です。フライングビューの360度周囲監視機能による効果に期待しております。

【自動搬送システム紹介ページ(外部サイト)】

https://www.ihl.co.jp/ihl/all_news/2021/industrial_general_machine/1197493_3349.html

株式会社 IHI
技術開発本部

知の拠点あいち重点研究プロジェクトにて『遠隔運転技術の開発』に取り組んでいます。これまでの研究から、フライングビューは遠隔運転における車両周辺の映像情報を獲得するための重要な車載デバイスであると考えています。

遠隔ドライバーへ運転場面に適した視点からのクリアな映像情報の提供を目指して OKI 殿と共同で技術を開発中です。

愛知工業大学
情報科学部 教授 塚田 敏彦

弊社では通信技術を通じて新しい価値の創出や社会課題の解決に貢献し、お客様の生活がより便利で、豊かなものになるよう努めているところです。「フライングビュー」の周囲360°俯瞰映像と弊社が提供する通信技術とは、移動体からの大容量且つリアルタイムな映像配信において親和性が高いものと考えます。今後の「フライングビュー」を通じた車両・船舶・ロボットなどの高度遠隔運用実現に期待しております。

また、弊社はビジネスパートナーのみならずともお客様の期待を超えることにより、お客さまへの驚きと感動の提供、パートナーとの新しい価値の協創の実現をめざしていきます。

株式会社 NTT ドコモ
無線アクセスネットワーク部 部長 平本 義貴

定点保持、あるいは、航路保持といった現在の船舶自動制御のほか、現在、弊社では、周辺監視、障害物回避、および、自動着岸機能を有した自律船の開発を行っており、各機能の性能向上を図っています。

周辺監視機能においては、広範囲にリアルタイムでモニタリングできる仕組みが不可欠であり、「フライングビュー」の多彩な俯瞰映像表示には、非常に期待をしております。

JMU ディフェンスシステムズ株式会社

船舶直近の映像記録を目的に実際の船舶上でフライングビューを試した際には、船が大きく全体の画像を扱えないことから、フライングビューの4カメラを1か所に集約して実施しました。

船舶の航行中/停泊中の周囲監視及び今後見込まれる船舶の無人航行に向けて、100mを超える船舶の規模で自動車のように全体(全周)を外側から俯瞰することが実現できれば、海象の把握、死角を持たない衝突予防や離着機の支援、船体外舷まで把握可能な保安等に有効なツールとなるため、今後の機能拡大に期待しています。

ジャパン マリンユナイテッド株式会社
艦船技術部

弊社では、災害時でも素早く・確実な通信環境を提供する衛星通信サービスを展開しております。

今回、走行しながら衛星通信可能な車と組み合わせて実証を行うことで、災害時など、通信回線が断絶し、人が入れないような地域に、自動運転車を用い現場確認する場合などで、「フライングビュー」の俯瞰映像表示が、非常に有効であることが確認できました。今後も、社会課題の一助となるソリューションを共創させていただけたらと思います。

スカパーJSAT 株式会社
スペースインテリジェンス事業部

今年8月末に採択され12月から開始予定の総務省のローカル5Gを活用した港湾内安全管理に向けた実証実験で、船舶の俯瞰映像を複数の監視端末で受信するためにフライングビューを導入します。

波浪状態の把握や船上作業の補助および遠隔での監視などが可能であるため、今後の操船支援での活用を期待しています。

株式会社 ZTV
新事業推進部

評価機において、弊社ロボットへ実装した実証にご協力をいただきありがとうございました。

広範囲かつ柔軟な視野を得られ、警備ロボット運用における有用性を確認することができました。さらに、エッジコンピューターによりAI実装の柔軟性が高まります。

今後とも本製品の更なる可能性に期待したいと思います。

総合警備保障株式会社 (ALSOK)
執行役員 桑原 英治

弊社では、遠隔操作と自動運転が可能な建設機械「T-iROBO@」の開発と実現場導入を進めております。実作業を確認する手段は重要と考えており、多くの視点から高精細な車載映像があると円滑な確認が可能になります。

フライングビューは、車両周囲の確認したい場所と角度を任意に設定できる上、俯瞰映像の取得もリアルタイムにできるため、この建設機械にマッチしたシステムであると考えます。今後は、5G等の通信インフラと合わせて利活用するための技術検証を OKI 様とともに進めさせて頂きたいです。

大成建設株式会社
技術センター生産技術開発部
スマート技術開発室 次長 青木 浩章

この度、OKI 様の「フライングビュー」の販売開始を心より歓迎いたします。

弊社では遠隔操作や自律制御が可能なロボット製品群「SEED Solutions」を展開しております。このような製品にはリアルタイムに周囲を見ることが非常に重要な要素となり、俯瞰による広視野を確保できる「フライングビュー」はまさにニーズにマッチした製品であると考えます。

今後の展開により本製品がロボット業界の活性化へとつながることを期待しております。

THK 株式会社
産業機器統括本部
技術本部 事業開発統括部

「フライングビュー」は、船舶においても事故予防や船員負荷低減への活用が期待されますので、例えば、自動車のカーナビ、バックモニター、ドラレコのような、標準的な設備になって欲しいと思います。

弊機構では、技術シーズを有する企業様と内航海運事業者との橋渡しや試行機会の創出等を進めています。今後も、技術シーズがあれば、弊機構にお話を頂ければ幸いです。

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
共有船舶建造支援部技術企画課

弊社では、「フライングビュー」を港湾工事の作業船に試験導入し、その俯瞰映像技術が航行・離接舷中の周囲監視のほか、弊社が進める AI による他船舶検出にも適用できることを確認しました。今回の販売開始により、「フライングビュー」が港湾工事の主要ツールとして広く普及し、AI による船舶・船員監視への取組や作業船の自動化・無人化技術の活用が強力に推進されるよう、協働して参りたいと考えております。

東洋建設株式会社
土木事業本部技術営業部 課長 中川 哲也

現在弊社では、最先端の ICT 技術・ロボティクスの導入により 10 年先を見据えた高速道路の保全・サービス事業の運営改革活動『i-MOVEMENT』を推進しています。取組みの一つとして高度な工事規制作業の遠隔監視・操作を目的として「フライングビュー」を搭載した OKI の AI エッジロボットの適用検証を、弊社が主催する「イノベーション交流会（コンソーシアム方式）」で進めています。

フライングビュー機能を使った的確な周囲安全確認と操作性に優れた遠隔作業ロボットの現場実装に向け、今後も両社で技術実証を進めてまいります。

中日本高速道路株式会社
保全企画本部 i-MOVEMENT 推進室 担当課長
(イノベーション交流会 事務局長) 宮西 洋幸

建設業界において労働力不足は喫緊の課題であり、弊社では舗装工事での省力化や省人化技術の研究が必要不可欠なテーマとなっています。

「フライングビュー」による多彩な俯瞰表示は、オペレーターの負担軽減や遠隔操作における品質および安全性の向上など、省力化・省人化実現のために有効なシステムであると期待しています。

株式会社 NIPPO
総合技術部生産開発センター

弊社では、デジタルテクノロジーを活用した業務効率化、働き方改革の施策として遠隔操作ロボットの開発を進めております。在宅や他の空港からも操作者のみで安全に操作するためには、人やモノとの相対位置を正確に把握することが求められ、「フライングビュー」の俯瞰映像技術には非常に期待をしております。

日本航空株式会社
デジタルイノベーション本部イノベーション推進部 落岩 麻衣